

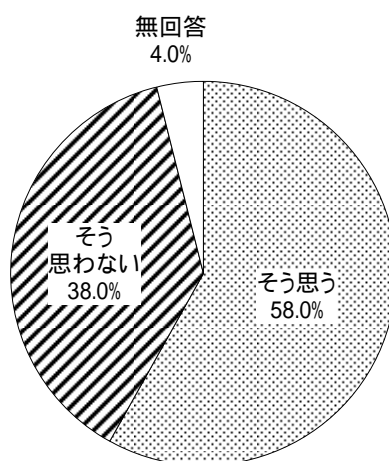
## 7 在宅医療に関する県民意識について

### (1) 在宅療養への考え

問 23 在宅医療についてうかがいます。あなたが病気やけがで長期の療養が必要になり、通院が困難になった場合、自宅で療養したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

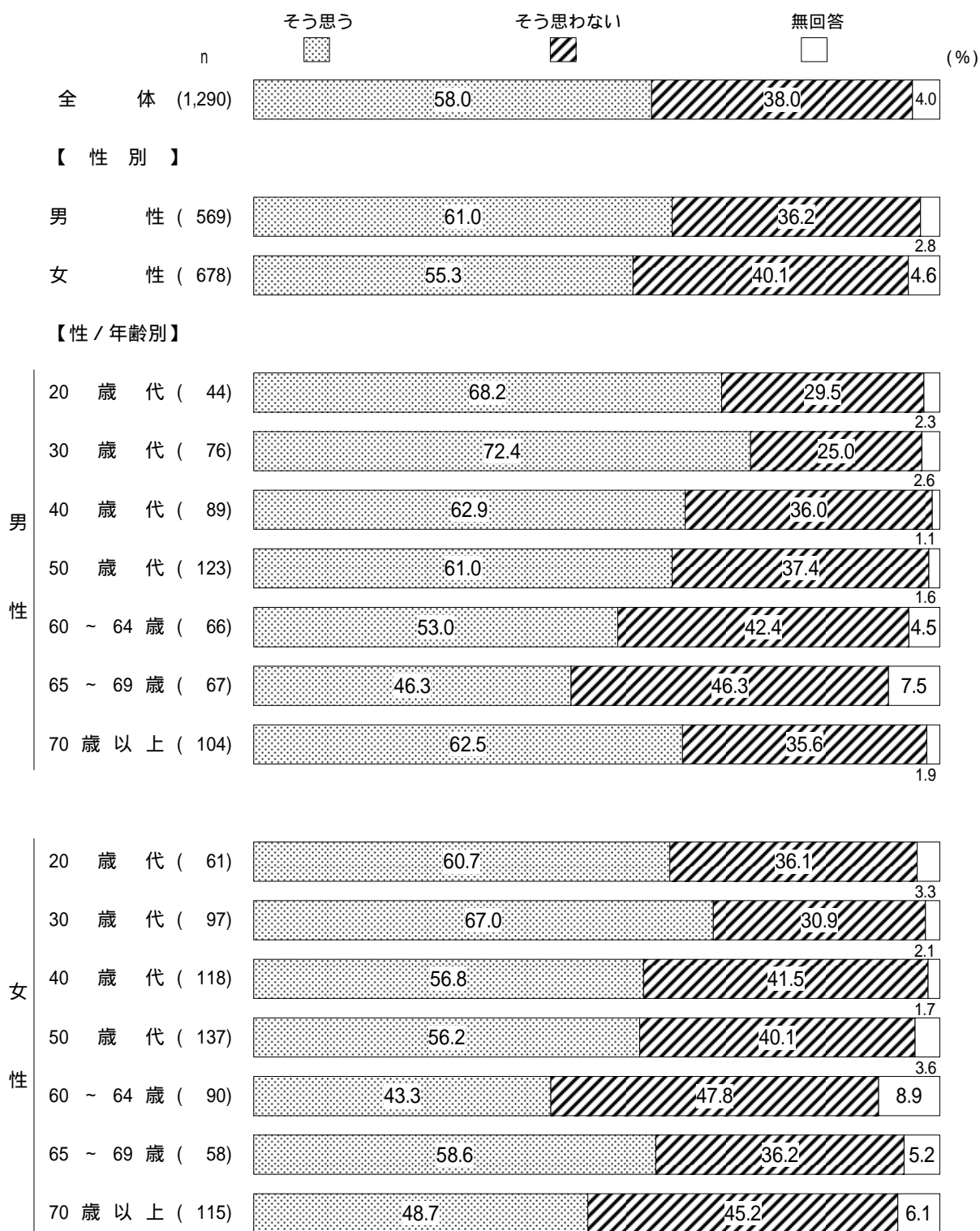
[ n = 1,290 ]

1	そう思う	58.0%
2	そう思わない	38.0
	(無回答)	4.0



全体で見ると、「そう思う」(58.0%)が6割近く、「そう思わない」(38.0%)が4割近くとなっている。

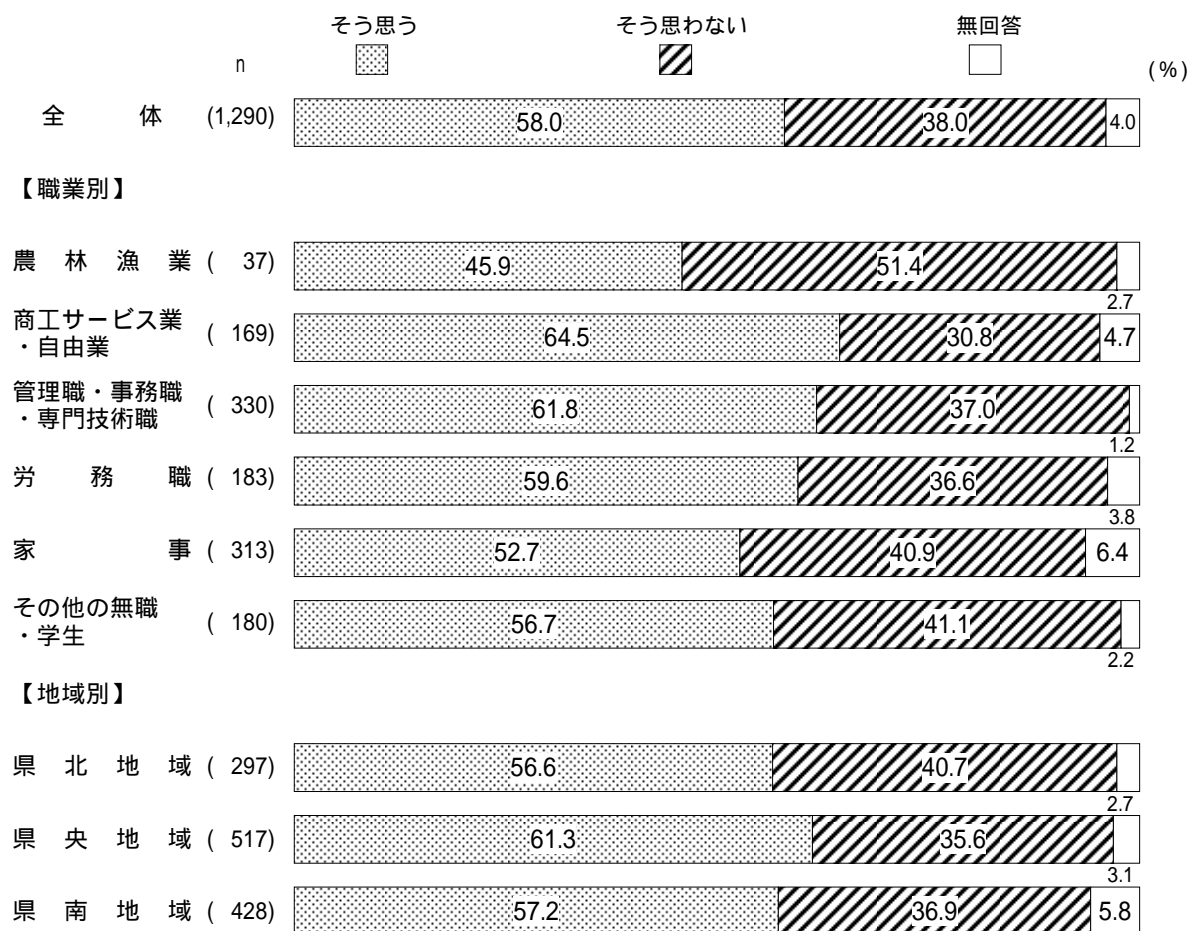
[ 性別・性 / 年齢別 ]



性別でみると、「そう思う」では 男性（61.0%）が 女性（55.3%）より 5.7 ポイント高く、男女間の差が最も大きくなっている。

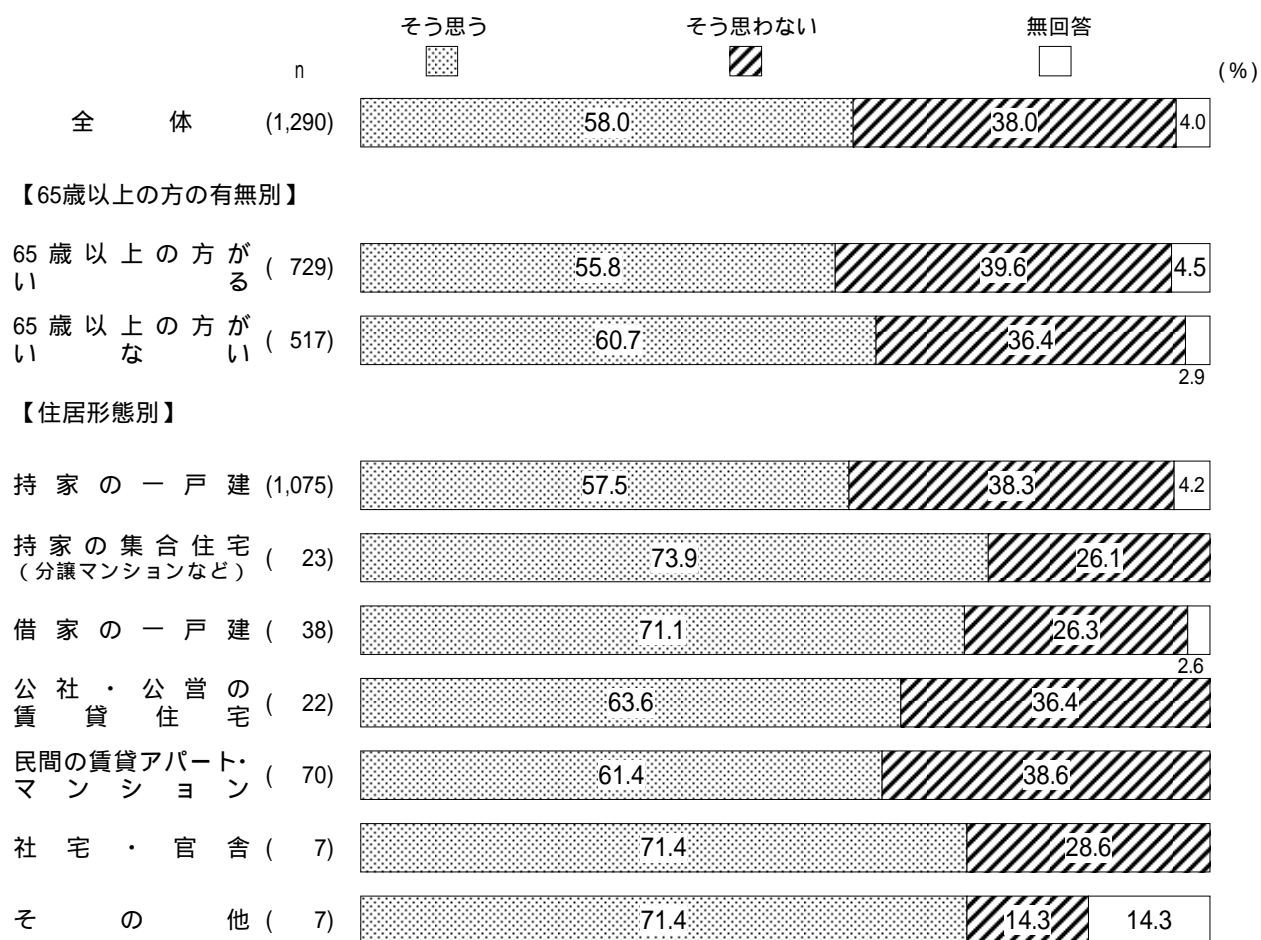
性 / 年齢別でみると、「そう思う」では 男性 30 歳代 が 72.4% と最も高くなっている。一方、「そう思わない」では 女性 60 ~ 64 歳 が 47.8% と最も高くなっている。

[ 職業別・地域別 ]



職業別でみると、「そう思う」では 商工サービス業・自由業 が64.5%と最も高くなっている。  
一方、「そう思わない」では 農林漁業 が51.4%と最も高くなっている。

[ 65歳以上の方の有無別・住居形態別 ]



65歳以上の方の有無別で見ると、「そう思う」では 65歳以上の方がいない（60.7%）が いる（55.8%）より4.9ポイント高くなっている。

住居形態別で見ると、「そう思う」では 持ち家の集合住宅（分譲マンションなど）が73.9%と最も高くなっている。

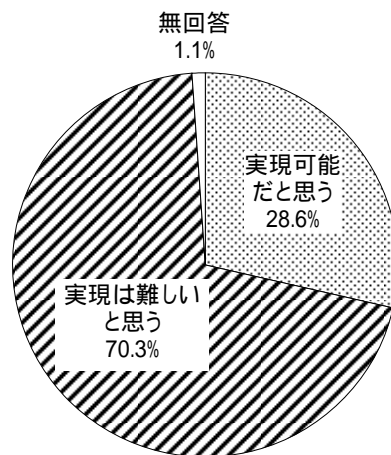
( 1 - 1 ) 自宅療養実現に対する考え

( 問 23 で選択肢「 1 」を選んだ方のみお答えください )

問 23 - 1 自宅での療養は実現可能だと思いますか。次の中から 1 つ選んでください。

[ n = 748 ]

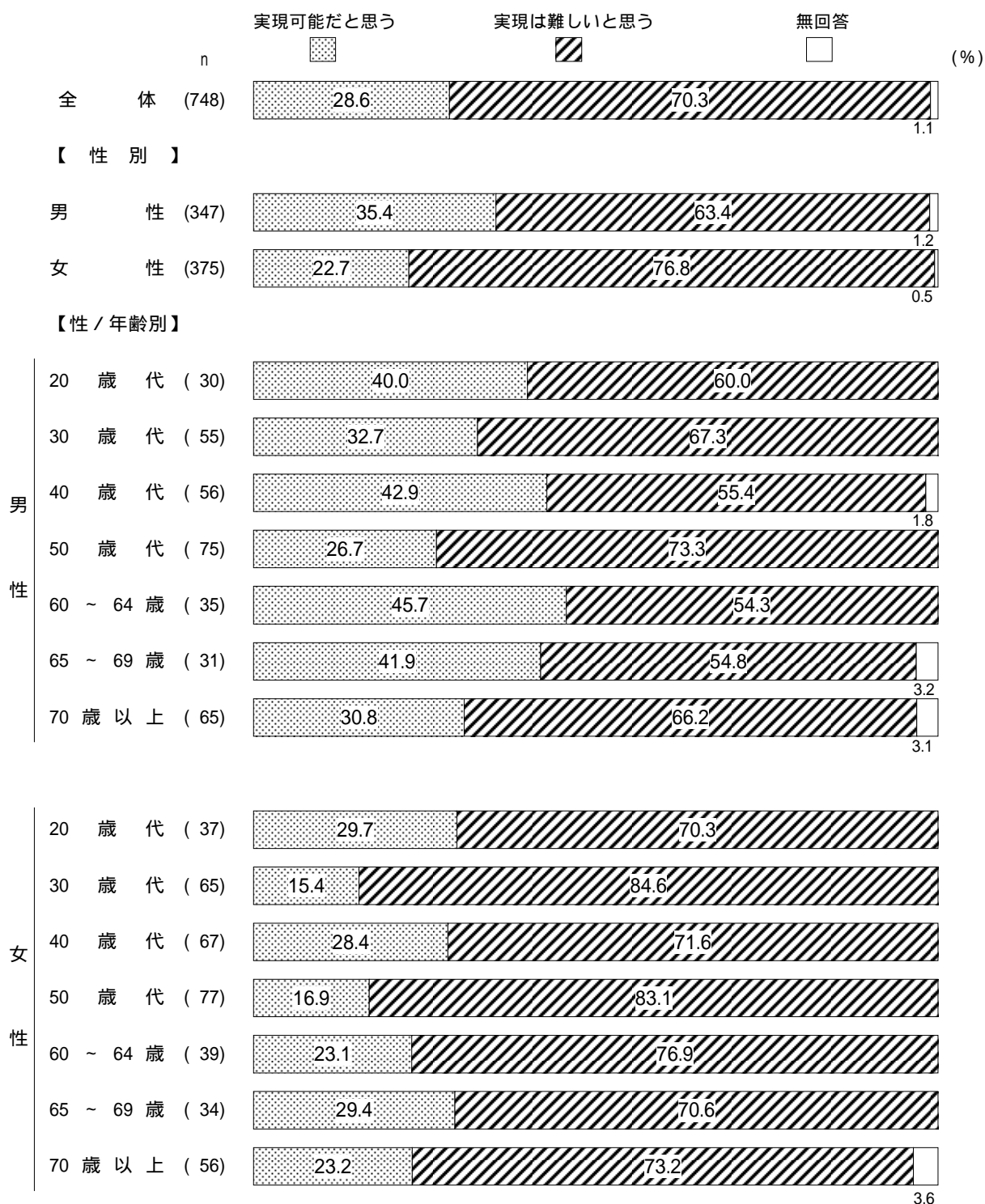
1 実現可能だと思う	28.6%
2 実現は難しいと思う	70.3
( 無回答 )	1.1



( n = 748 )

全体で見ると、「実現は難しいと思う」(70.3%) が 7 割、「実現可能だと思う」(28.6%) が 3 割近くとなっている。

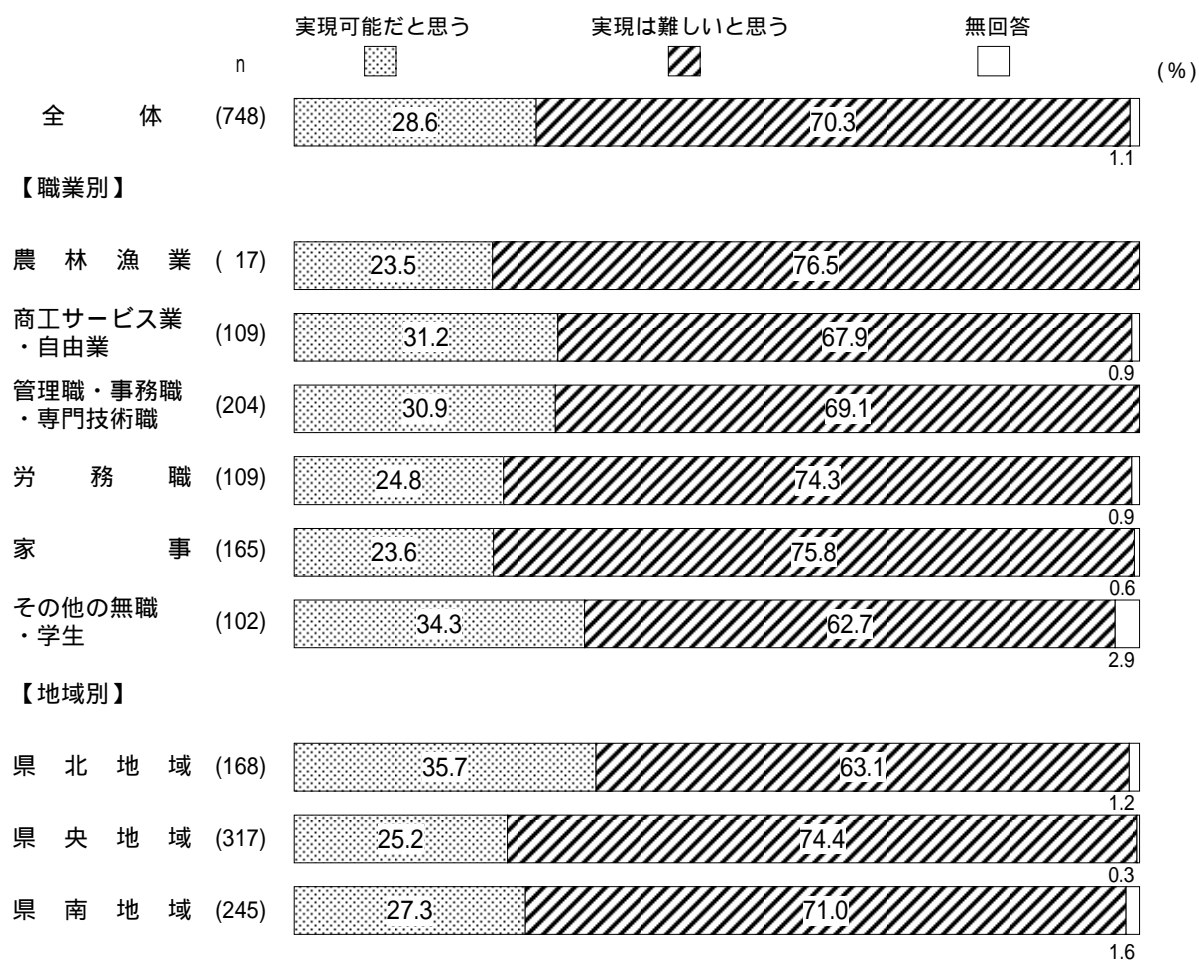
[ 性別・性 / 年齢別 ]



性別でみると、「実現は難しいと思う」では 女性（76.8%）が 男性（63.4%）より 13.4 ポイント高く、男女間の差が大きくなっている。

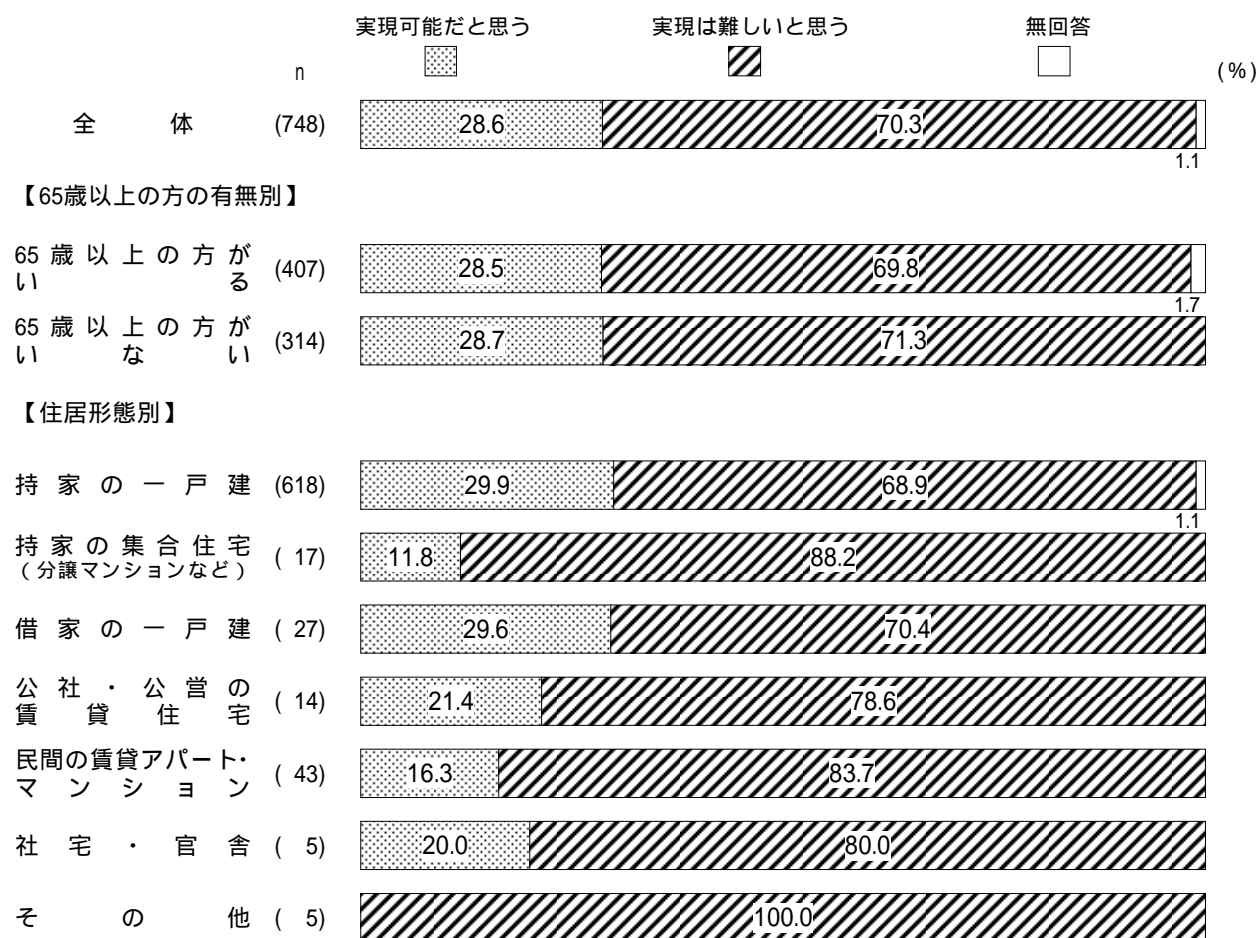
性 / 年齢別でみると、「実現可能だと思う」では 男性 60~64 歳 が 45.7% と最も高くなっている。一方、「実現は難しいと思う」では 女性 30 歳代（84.6%）と 女性 50 歳代（83.1%）が 8 割以上と高く、また全ての年代で過半数を占めている。

[ 職業別・地域別 ]



地域別でみると、「実現可能だと思う」では 県北地域 が 35.7%と最も高くなっている。

[ 65歳以上の方の有無別・住居形態別 ]



住居形態別で見ると、「実現は難しいと思う」では 持ち家の集合住宅 (分譲マンションなど) で 88.2% と高くなっている。



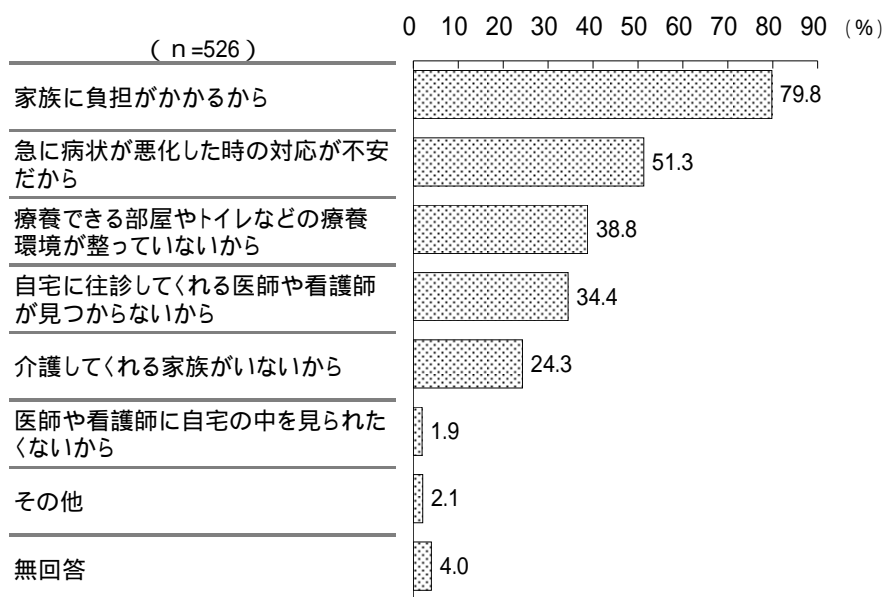
( 1 - 1 - 1 ) 自宅療養が難しい理由

( 問 23 - 1 で選択肢「 2 」を選んだ方のみお答えください )

問 23 - 1 - 1 自宅での療養が難しいと思う理由は何ですか。次の中から 3 つまで選んでください。

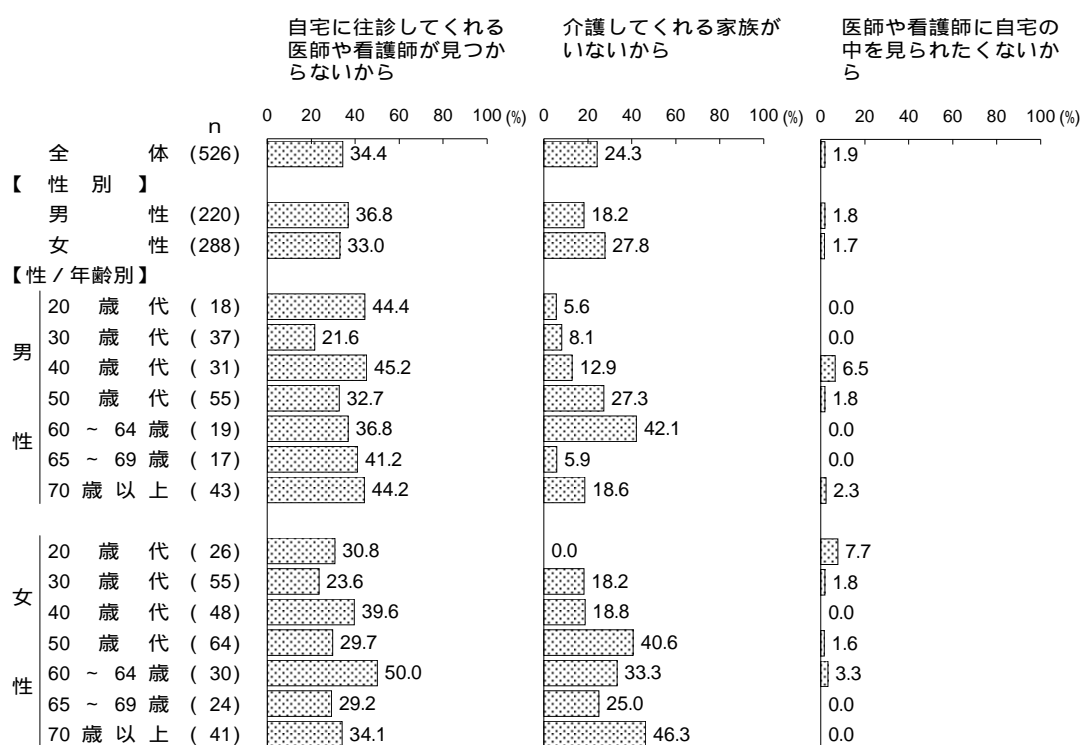
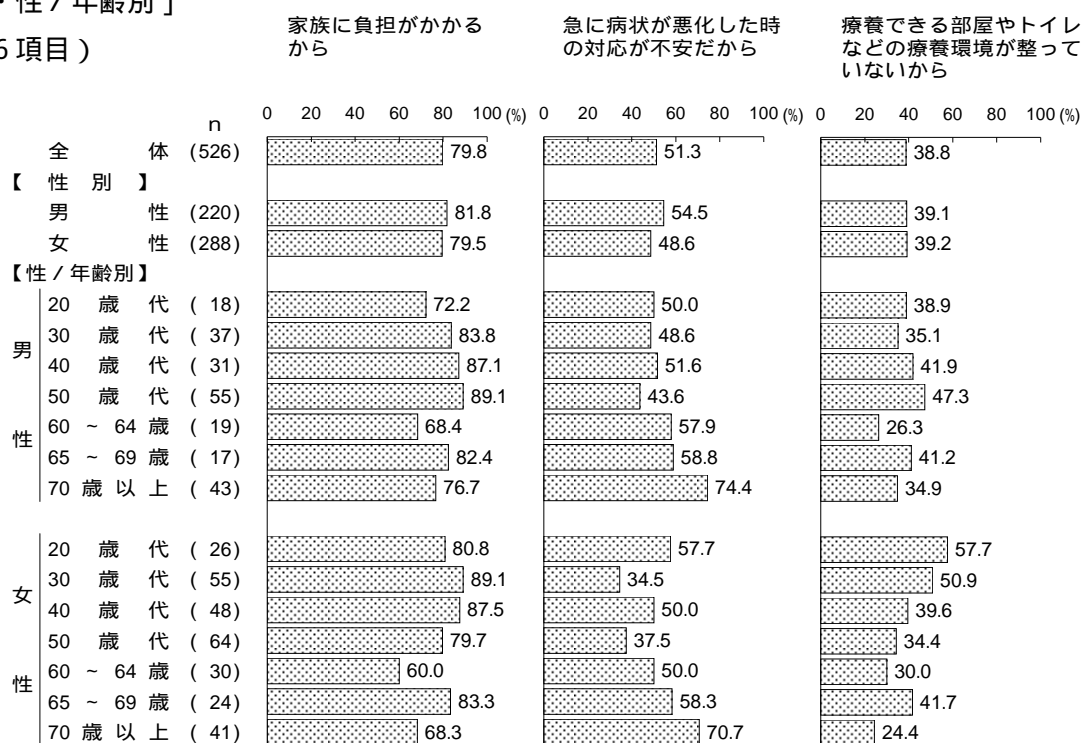
[ n = 526 ]

1 急に病状が悪化した時の対応が不安だから	51.3%
2 家族に負担がかかるから	79.8
3 療養できる部屋やトイレなどの療養環境が整っていないから	38.8
4 自宅に往診してくれる医師や看護師が見つからないから	34.4
5 介護してくれる家族がいないから	24.3
6 医師や看護師に自宅の中を見られたくないから	1.9
7 その他	2.1
( 無回答 )	4.0



全体で見ると、「家族に負担がかかるから」(79.8%) がほぼ 8 割と最も高く、次いで「急に病状が悪化した時の対応が不安だから」(51.3%)、「療養できる部屋やトイレなどの療養環境が整っていないから」(38.8%)、「自宅に往診してくれる医師や看護師が見つからないから」(34.4%)、「介護してくれる家族がいないから」(24.3%) の順となっている。

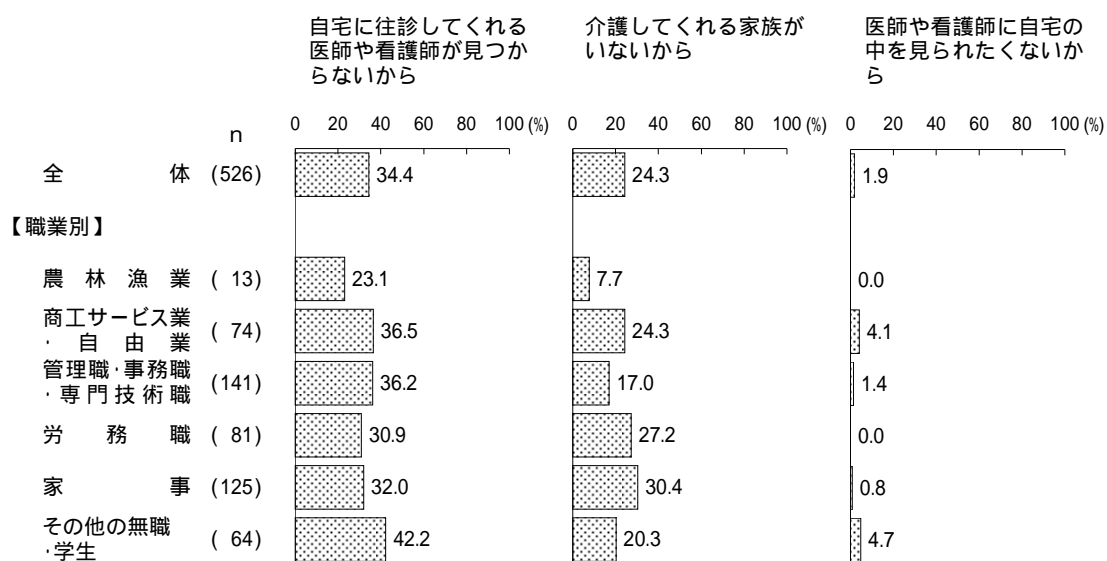
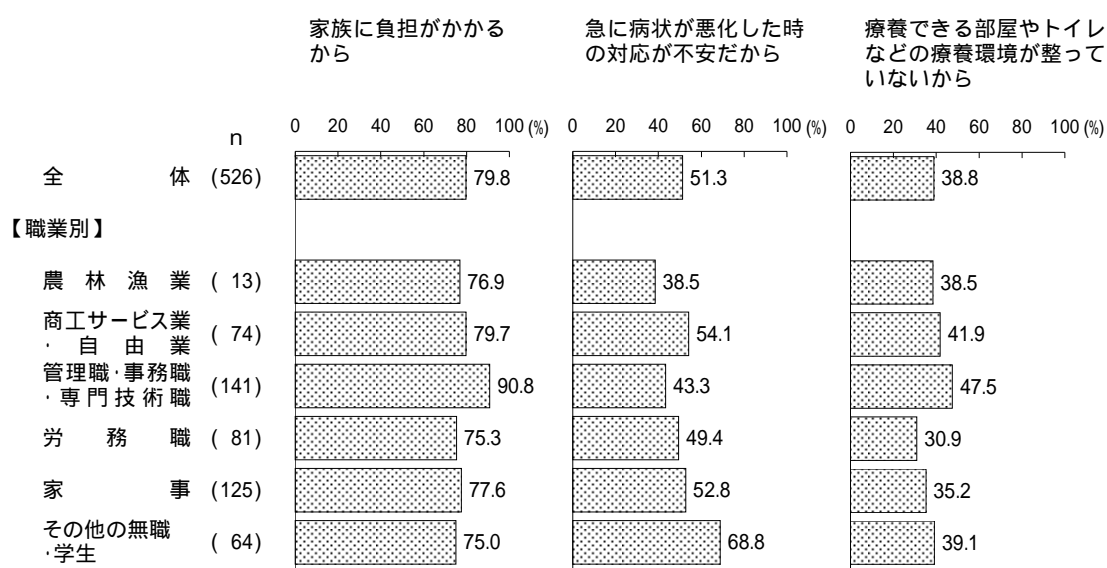
[性別・性/年齢別]  
(上位6項目)



性別で見ると、「介護してくれる家族がないから」では 女性（27.8%）が 男性（18.2%）より9.6ポイント高く、男女間の差が大きくなっている。

性/年齢別で見ると、「急に病状が悪化した時の対応が不安だから」では 男性70歳以上（74.4%）と 女性70歳以上（70.7%）で7割以上と高く、「療養できる部屋やトイレなどの療養環境が整っていないから」では女性では低い年代ほど割合が高い傾向にあり、女性20歳代 が57.7%と最も高くなっている。また、「介護してくれる家族がないから」では 女性70歳以上 が46.3%と最も高くなっている。

[ 職業別 ]  
 ( 上位 6 項目 )



職業別でみると、「家族に負担がかかるから」では 管理職・事務職・専門技術職 が 90.8%、「急に病状が悪化した時の対応が不安だから」では その他の無職・学生 が 68.8%と最も高くなっている。

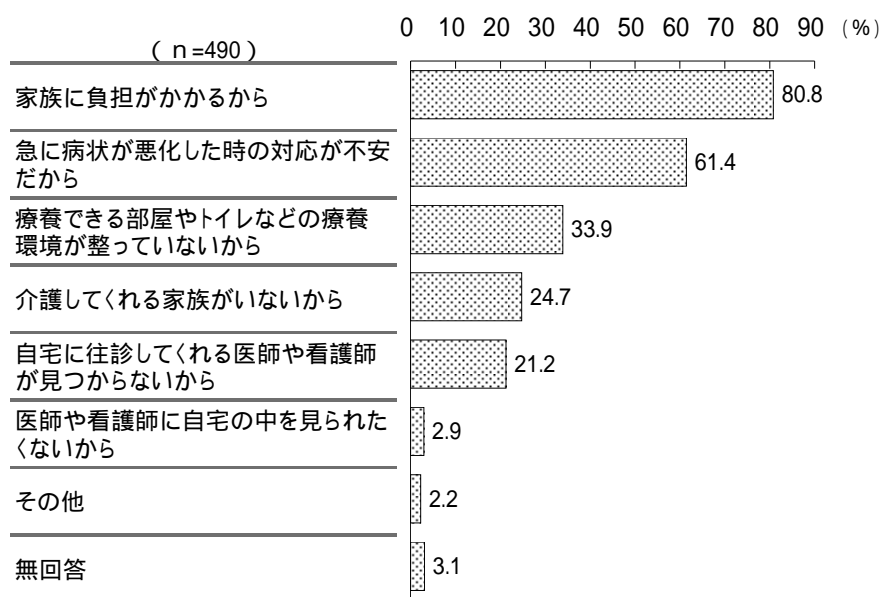
( 1 - 2 ) 自宅療養を希望しない理由

( 問 23 で選択肢「 2 」を選んだ方のみお答えください )

問 23 - 2 自宅での療養を希望しない理由は何ですか。次の中から 3 つまで選んでください。

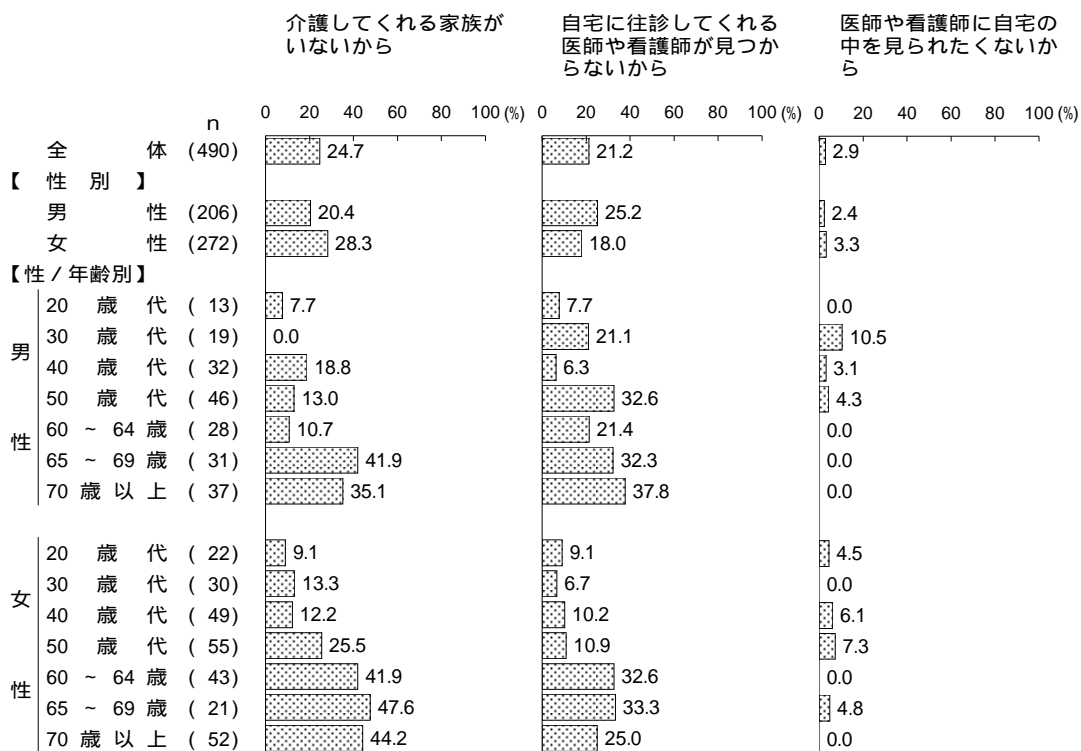
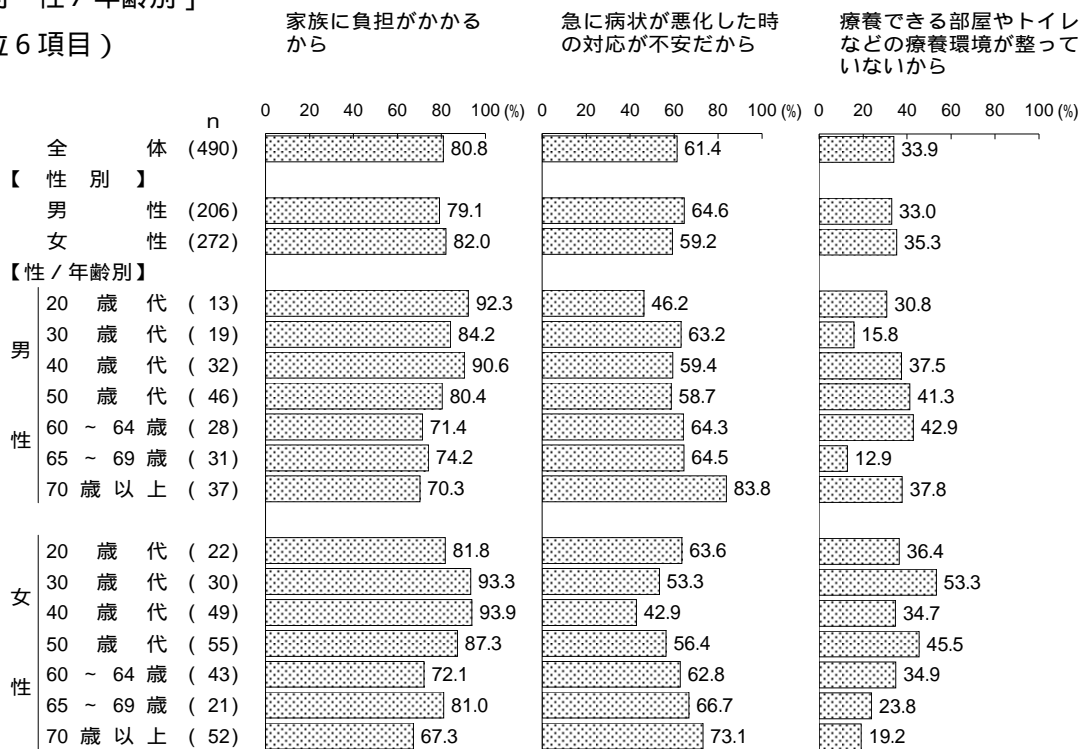
[ n = 490 ]

1 急に病状が悪化した時の対応が不安だから	61.4%
2 家族に負担がかかるから	80.8
3 療養できる部屋やトイレなどの療養環境が整っていないから	33.9
4 自宅に往診してくれる医師や看護師が見つからないから	21.2
5 介護してくれる家族がいないから	24.7
6 医師や看護師に自宅の中を見られたくないから	2.9
7 その他	2.2
( 無回答 )	3.1



全体で見ると、「家族に負担がかかるから」(80.8%) がほぼ 8 割と最も高く、次いで「急に病状が悪化した時の対応が不安だから」(61.4%)、「療養できる部屋やトイレなどの療養環境が整っていないから」(33.9%)、「介護してくれる家族がいないから」(24.7%)、「自宅に往診してくれる医師や看護師が見つからないから」(21.2%) の順となっている。

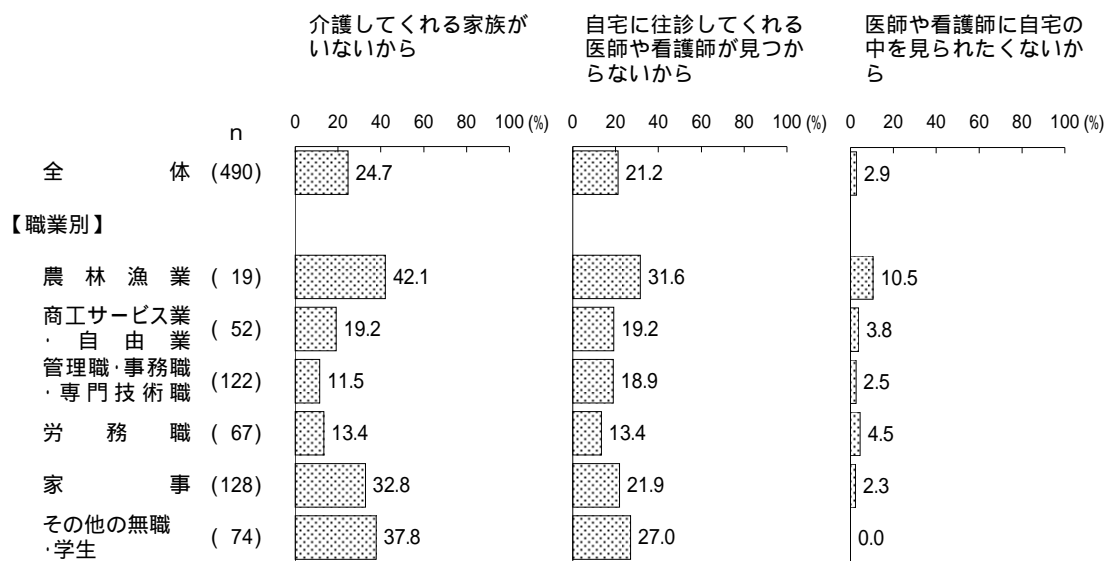
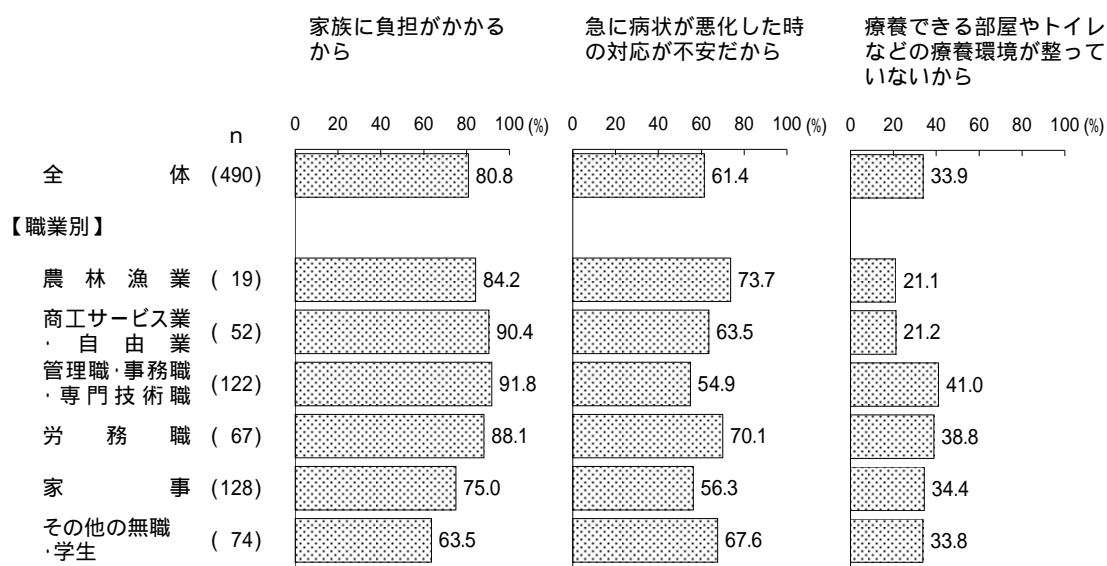
[性別・性/年齢別]  
(上位6項目)



性別で見ると、「介護してくれる家族がないから」では 女性（28.3%）が 男性（20.4%）より7.9ポイント高く、男女間の差が最も大きくなっている。

性/年齢別で見ると、「急に病状が悪化した時の対応が不安だから」では 男性70歳以上 が83.8%、「療養できる部屋やトイレなどの療養環境が整っていないから」では 女性30歳代 が53.3%、「介護してくれる家族がないから」では 女性65~69歳 が47.6%と、それぞれ最も高くなっている。

[ 職業別 ]  
 ( 上位 6 項目 )



職業別でみると、「家族に負担がかかるから」では 管理職・事務職・専門技術職 (91.8%)と 商工サービス業・自由職 (90.4%) が9割以上と高くなっている。

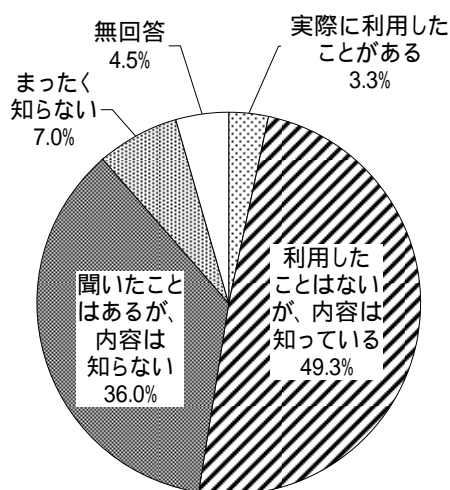
## ( 2 ) 訪問看護サービスの認知

問 24 在宅医療を支える仕組のひとつに訪問看護サービス( )がありますが、あなたはこのサービスを知っていますか。次の中から1つ選んでください。

訪問看護サービスとは、看護師が医師の指示を受け、患者の自宅を訪問して行う看護サービスのことです。

[ n = 1,290 ]

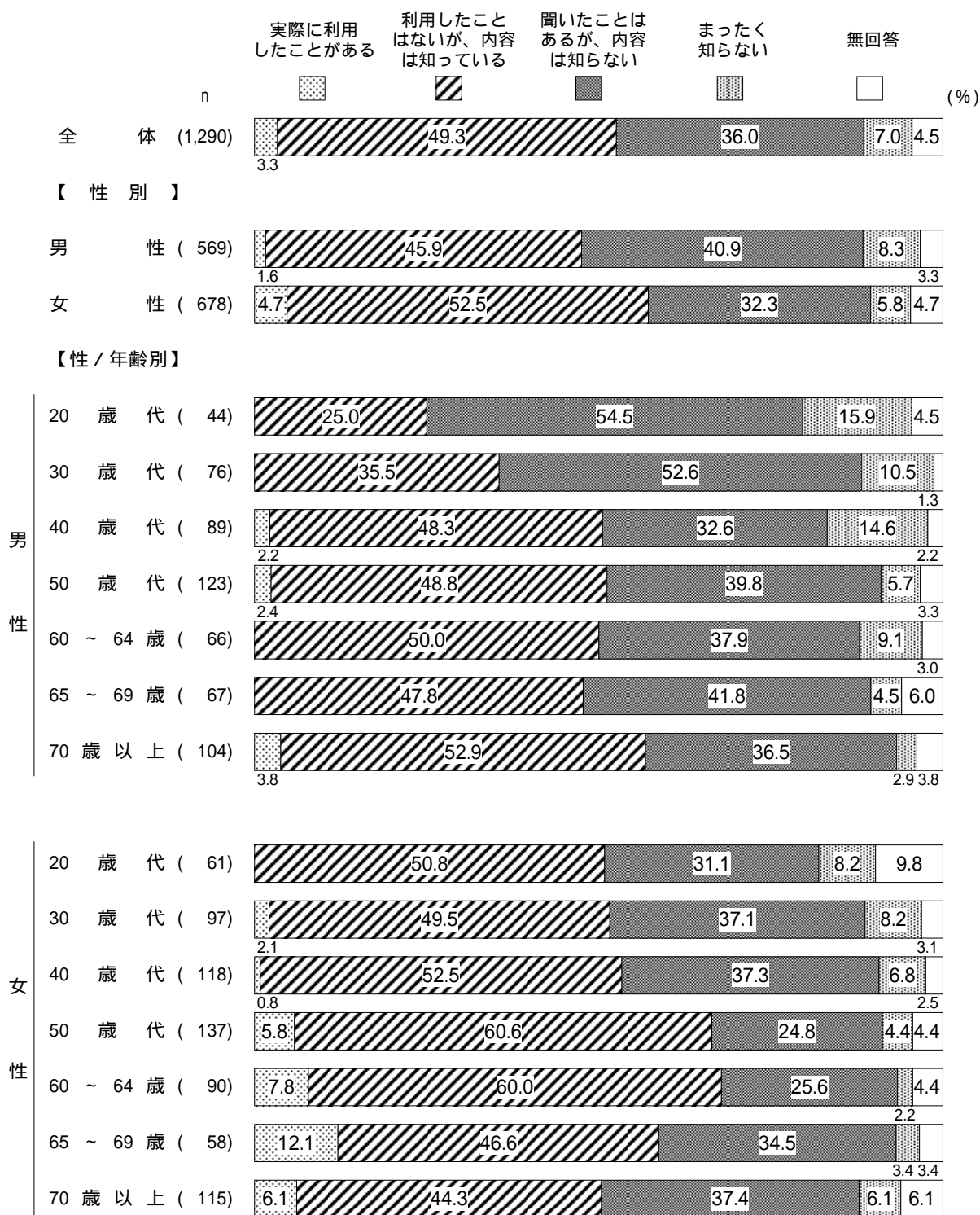
1 実際に利用したことがある	3.3%
2 利用したことはないが、内容は知っている	49.3
3 聞いたことはあるが、内容は知らない	36.0
4 まったく知らない	7.0
( 無回答 )	4.5



( n = 1,290 )

全体で見ると、「利用したことはないが、内容は知っている」(49.3%)がほぼ5割と最も高く、「聞いたことはあるが、内容は知らない」(36.0%)が3割半ばとなっている。また、「実際に利用したことがある」(3.3%)と「まったく知らない」(7.0%)が1割未満となっている。

[ 性別・性 / 年齢別 ]

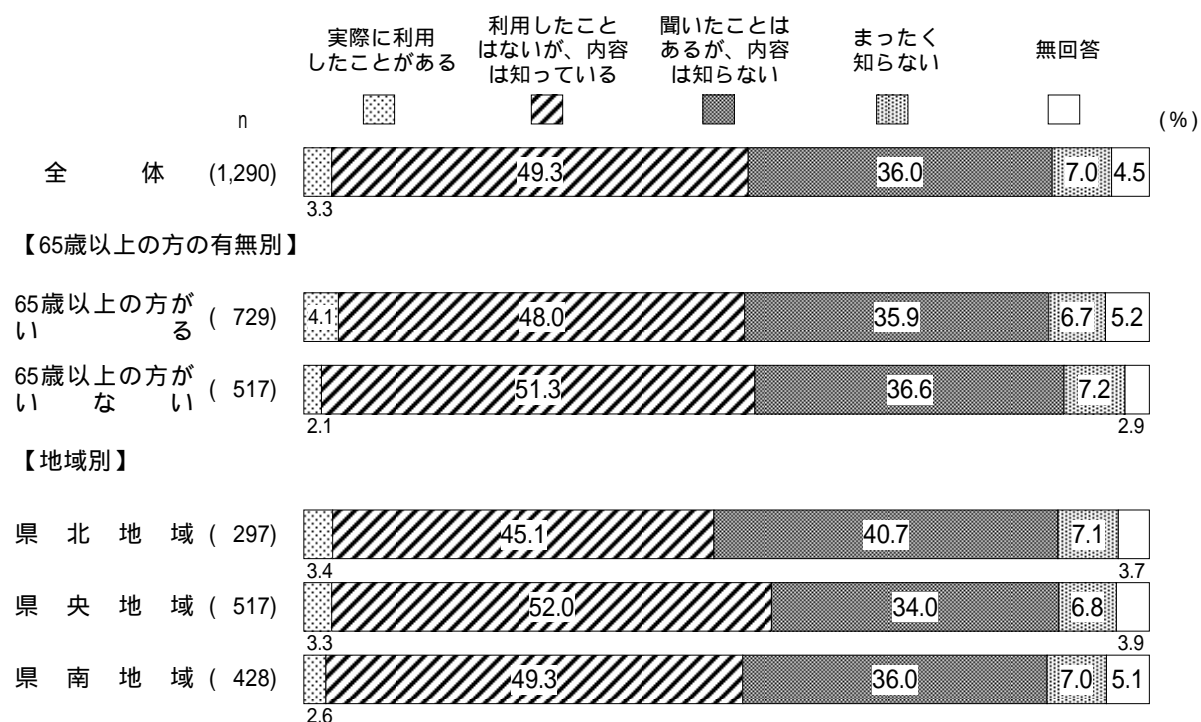


性別で見ると、「聞いたことはあるが、内容は知らない」では 男性（40.9%）が 女性（32.3%）より 8.6 ポイント高く、男女間の差が最も大きくなっている。

性 / 年齢別で見ると、「実際に利用したことがある」では 女性 65～69 歳（12.1%）が最も高く、「利用したことはないが、内容は知っている」では 女性 50 歳代（60.6%）と 女性 60～64 歳（60.0%）が 6 割以上、「聞いたことはあるが、内容は知らない」では 男性 20 歳代（54.5%）と 男性 30 歳代（52.6%）が 5 割以上と高くなっている。



[ 65 歳以上の方の有無別・地域別 ]



地域別でみると、「利用したことはないが、内容は知っている」では 県央地域 が 52.0%と最も高くなっている。